

## 神戸運輸監理部・同志社大学プロジェクト開講！！

総務企画部企画課

「観光政策の最前線～みなと神戸訪日外客数アッププロジェクト～」。未来の観光政策を担う人材の育成と、国際競争力ある観光都市モデルの形成に向けて、神戸運輸監理部・同志社大学の協働プログラムが4月14日(火)スタート致しました。

学生は、多数の応募から選出された、積極性と行動力では誰にも負けない2～4回生、7学部9学科の元気いっぱい気合い十分な15名。

科目担当者である当運輸監理部 塚本企画課長による、神戸観光の現状や施策、公共政策による提言についての講義を受けて、まずは基礎固め。その後は、3班(各5名)に分かれて、“どうすればみなと神戸を外国人観光客で賑わせることが出来るか”、自由な発想と行動力で京都に学ぶ学生だからこそ出来る提案をしようと懸命に取り組んでいます。



講義中の塚本課長



ミーティング風景

授業時間外にも、積極的にミーティングを重ね、自らアポをとって、京都・神戸の観光関係者や外国人観光客にヒアリングを行い、施策を深めています。どんな施策が出てくるでしょうか。7月開催予定の施策発表会が楽しみです。